

四中だより



市川市立第四中学校
学校だより No.11
令和3年 3月10日
校長 川又 和也

北風も少しずつ和らぎ、日差しにもようやく春の訪れを感じます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで経験のない、例年と違った一年間となりました。子どもたちの気持ちの中にも、常に不安が尽きぬ一年であったと思います。休校の為に大切な学校生活の時間が削られてしまい、楽しみにしていた行事が中止や延期となってしまいました。学習活動でも特に音楽や家庭科、体育などの実技教科が十分にできませんでした。そして何より、友人と楽しく遊んだり、会話をしたり、給食を食べたりする場面が制限されてしまったことは、本当に辛かったことと思います。



しかし、そのような中でも、本校の子どもたちは、常に何ができるか、どうしたら良いのかを考え、協力し合いながら、学校生活に取り組んでいました。子どもたちの元気な笑顔や頑張っている姿は、我々職員にも大きなエネルギーとなっています。間もなく年度末、仕上げの3月となりました。なかなか終息を見通せない新型コロナウイルス感染症ではありますが、新年度も共生を視野に入れながら、新しい生活、教育活動を進めていけるよう準備を進めてまいります。

さて、先週5日、公立高校の入学者選抜の発表があり、多くの3年生の進路が決定しました。3年生や保護者の皆様にとって、この進路決定までの道のりも、また、長く、心配の多い日々だったと思います。しかし、子どもたちが最後まで努力したこの経験は、必ず今後の人生に役立っていくものになります。結果にかかわらず、今回の受験という経験を次にどう生かすかが一番大切です。試験前の不安に打ち勝ち、一人で受験会場に行って受験をすることができた。結果は、必ずしも思うようにならないけれど、それを受け止めて前に進んでいく。当たり前と思うかもしれませんが、子どもたちは、その過程で様々な心の葛藤に打ち勝っているのです。保護者の皆様には、どうか頑張った部分はしっかりと認め、新たな一歩を誰よりも祝福していただきたいと思います。我々職員は、3年生の進路がすべて決定するまで、見守り、応援をしていきます。

また、1・2年生は、まもなく2年生・3年生へと進級します。例年、3年生は、学校行事の他、進路選択のための様々な活動があり忙しい一年になります。コロナ禍でもあり、なかなか先が見通せない状況下ではありますが、子どもたちが自身の将来をしっかりと考え、進路選択することが何より大切です。保護者の皆様には、できるだけ平常心で子どもたちを見守っていただけたらと思います。一方、2年生ですが、ちょうど思春期のピークも重なり、ささいなことであっても思い悩んだり、精神的に不安定になったりする年ごろです。子どもたちの様子で心配な事があれば、遠慮なく学校に相談していただければと思います。

いよいよ12日は、72回目の卒業証書授与式となります。3年生は9年間の義務教育を終え、それぞれの進路に進みます。これまで支えてくださったご両親をはじめ、お世話になった先生方に感謝の心を持ち、本校でのかけがえのない思い出を胸に、自分で選択した進路に自信と誇りを持って歩いて行ってほしいと願っています。

お世話になりました～三送会～

卒業を控えた186名の3年生を祝う会として2日「三送会」を実施しました。緊急事態宣言下でもあり、今年度は、秋の学習発表会と同様に動画を活用して行っています。1・2年生の趣向を凝らした作品とメッセージ、3年間の行事を写真で綴った思い出のスライド、広報委員会の先生方へのインタビュー、そして、先生方のサプライズ動画など、各教室では、ユーモアを交えた作品やスライドで映しだされる1・2年生の頃の懐かしい笑顔に大盛り上がりでした。高校入試を終えた3年生にとっては、中学校生活を振り返る良い機会となり、卒業に向けての気持ちも高まった1日でした。

市川市防災教育の日 3・11

市川市教育委員会では、3月11日を「防災教育の日」として制定し、災害時における避難行動や適切な判断及び対応を学ぶとともに、東日本大震災の教訓を語り継ぐことにより、幼児・児童・生徒の防災への意識高揚を図ることを目的としています。

本日10日、本校でも校内放送による防災集会を開催し、市川市教育委員会教育長からのメッセージを伝えた後、子どもたちに向けお話をさせていただきました。東日本大震災から10年、当時、大地震に続いて大津波が発生し、想定外の原発事故等、驚愕の事実が全国に伝わりました。多くの方が家や土地を失い、10年たった今、土地をかさ上げし、新しい街に生まれ変わった地域もあれば、未だに避難生活を強いられている方もいます。

「明日が来るのは当たり前ではない」、残念ながら、災害はいつ起こるのかわかりません。何げない日常がずっと続くとも限りません。講話では、報道で耳にした「今日が最後だとわかっていたら・・・」という被災者の声を紹介させていただきました。とても辛い言葉です。であればこそ、今の生き方を後悔のないように大事に生きる、今日は今日しかないのだからと生きて生きる、このことを常に意識していれば、毎日の行動はきっと変わる気がします。近い将来、首都直下型地震があるとの予想もあります。防災教育の日を機に、この大震災を風化させずに事実を伝え残し、子どもたち一人ひとりが災害に強い街づくりと防災への心構えを持ち続け、いざという災害時には、とるべき行動がとれるよう、考える機会といたしました。



3月以降の主な行事予定!

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ○3月16日(火) 1年生保護者会 | 17日(水) 2年生・大空学級保護者会 |
| 19日(金) 給食最終日 | 25日(木) 修了式・離任式 |
| ○4月 7日(水) 令和3年度始業式 | 9日(金) 入学式 1年生保護者会 |
| 12日(月) 給食開始 | 13日(火) 新入生オリエンテーション |
| 15日(木) 新2年生・大空学級保護者会 | 16日(金) 新3年生保護者会 |

結びに

第34回千葉県吹奏楽個人コンクール西部地区大会において、金管打楽器の部で優良賞、銀賞、銅賞、木管の部で優良賞と4名の吹奏楽部部員が入賞しました。

25日(木)修了式後、離任式を行います。年度末の人事異動で複数名の先生方が異動をする予定です。離任者の詳細は、原則、新聞発表後となっております。大変申し訳ありませんが、事前にお知らせをすることはできませんので、ご了承ください。